








○子ども一人世帯




 【全日制等】(第1子) 国公立 122,100円 私立 142,600円	
 【全日制等】(第1子) 国公立 122,100円 私立 142,600円	 扶養されていない

○多子世帯(※扶養されている15歳以上(中学生を除く。)23歳未満の兄弟姉妹がいる世帯)

◎奨学のための給付金の対象となる子どもが2人いる世帯の場合

 【全日制等】(第1子) 国公立 122,100円 私立 142,600円	<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">給付額の増額</p>  【全日制等】(第2子以降) 国公立 143,700円 私立 152,000円	<p>「第2子以降」は、生まれ順を意味しません。 兄弟順を問わず、給付額の合計が最も多くなる組合せで申請・給付を行います。</p>
 【通信制/専攻科等】 国公立 50,500円 私立 52,100円	<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">給付額の増額</p>  【全日制等】(第2子以降) 国公立 143,700円 私立 152,000円	
		<p>通信制の高等学校等に通う高校生等や専攻科等に通う子どもを含む複数の奨学のための給付金の対象となる子どもがいる場合、全日制等の高校生等については、給付額を増額し、「第2子以降」の単価となります。</p>

◎奨学のための給付金の対象となる子ども以外の子どもがいる場合

<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">給付額の増額</p>  【全日制等】(第2子以降) 国公立 143,700円 私立 152,000円	<p>奨学のための給付金の対象となる子ども以外の扶養されている子どもとは、大学・高等専門学校(4・5年)・専門学校・特別支援学校(高等部)等に通う学生、無職や非正規就労(アルバイト等)のため独立した生計を持たない者などが該当します。</p>	
<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">給付額の増額</p>  【全日制等】(第2子以降) 国公立 143,700円 私立 152,000円		<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">給付額の増額</p>  【全日制等】(第2子以降) 国公立 143,700円 私立 152,000円